



No.154
2018.3.6

大阪府公立学校事務研究会
発行責任者 細野 重幸
編集：同 総務部

<http://www.osaka-fujiken.jp/>

第24回評議員会報告

平成30年1月31日(金)、たかつガーデンにて、第24回評議員会を開催しました。島本町立第一中学校の和田さんと茨木市立豊川小学校の甲斐田さんが議長に選出され、議事に入りました。

[1号議案] 特別委員会(役員選出委員会)の設置について ⇒ 賛成多数で承認

(提案) 次期役員を選出するための役員選出委員会を設置する。

[2号議案] 研究大会開催規定の変更について ⇒ 賛成多数で承認

(提案) 特別委員会(研究大会特別委員会)の中間提言を受けて、研究大会開催規定第9条を改正する。

大阪府公立学校事務研究会開催規定 新旧対照表

現行	改正後
<p>第9条(分科会) 分科会は、次のように設定する。 ①総務部・研究部・研修部から<u>1つの分科会</u>を担当する。 ②地区別ローテーションから<u>1つの分科会</u>を担当する。 ③上記の①②を基本とし、その他の発表(加盟市町村研究会、グループ、個人等)があれば<u>分科会</u>を設定する。</p>	<p>第9条(研究発表) 研究発表は、次のように設定する。 ①総務部・研究部・研修部から研究発表を担当する。 ②地区別ローテーションから研究発表を担当する。 ③上記の①②のどちらか、もしくは両方の発表を基本とし、その他の発表(加盟市町村研究会、グループ、個人等)があれば研究発表を設定する。 附則 この規定は2018年(平成30年)1月31日より施行する。</p>

議長解任後、研究大会特別委員会の池田市立細郷小学校の宇津野さんから、①研究大会の半日開催(H30年度は半日開催で確定)②研究大会の会場変更(ドーンセンターから区民センターへ)③記念講演講師の選定方法の変更(各加盟研からの意見集約)について役員会へ提言した経緯やこれまでの活動についての説明がありました。参加者にとってより有意義な府事研大会を開催すること、効率的な大会運営を目的に取り組んでられました。

【役員選出委員名簿】1号議案の承認により、役員選出委員に選出された方々は下表のとおりです。

地区	役職	名前	所属	電話
豊能	委員長	小島 孝夫	豊中市立東豊台小学校	06-6849-5765
三島		小森 光生	高槻市立五領中学校	072-669-3461
北河内		奥宮 公平	守口市立金田小学校	06-6901-6667
中河内		佐地 真	柏原市立玉手中学校	072-976-1501
大阪市・泉南・南河内		西尾 吉弘	大阪市立加美中学校	06-6791-2700

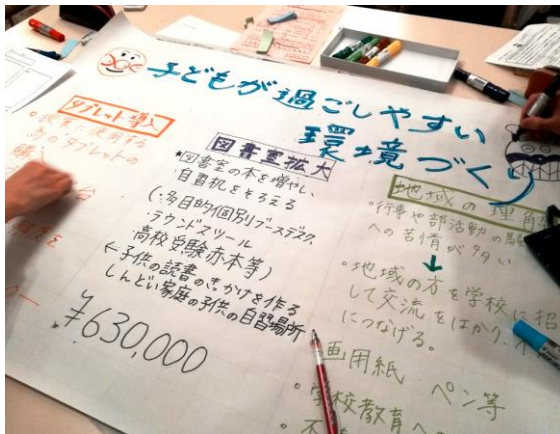
裏に続く

評議員会終了後、研修報告会が行われ、貝塚市立第二中学校の高垣さんと枚方市立第四中学校の中島さんから、今年度の教職員等中央研修（小・中学校事務職員研修）の報告をしていただきました。学校組織マネジメントを中心とした研修内容について演習を交えながら分かりやすく説明され、参加者有志で作られたDVDでは、充実した5日間を感じることができました。

（総務部 大島）



平成 29 年度【第 2 回新規採用学校事務職員研修講座】報告



1月25日(木)、アウィーナ大阪にて第2回新規採用学校事務職員研修講座を開催しました。「学校をつくろう!」というテーマで、3つのグループに分かれてグループワークを行いました。

第一部ではまず各自で所属校の長所、短所を書き出してグループ内で発表しました。その後、それぞれ書き出したものを「子ども」・「保護者」・「地域」・「職員室」等の分野に分けてグルーピングしました。

第二部ではグルーピングしたものを活用して、“こんな学校にしたい”というテーマでそれぞれのグループで検討しました。条件としてクラス数、子どもの人数、予算等が設定されています。その後、グループごとに発表があり、図書室等の設備面での充実やタブレットパソコンの拡充配備等の提案をされていました。その裏打ちとして、備品の単価を算出してからの合計金額や教育効果を提示する等、濃密な検討をしたことが伺えました。

このワークショップを通じて所属校の現状を見直し、これからの理想像を描いていくきっかけになり、参加者にとって充実した研修となったように感じました。

（総務部 桃原）

専門部員募集中!

- “学校事務に関する研究をしてみたい”
- “研究成果を発表してみたい”
- “研修講座の企画・運営をしてみたい”
- “面白い広報紙を作ってみたい”

どんな活動をしているのか、少しでも気になる方は、ぜひ見学に来てください

編集後記



平成 29 年度最後の MOZU をお届けします。皆さんにとってどんな 1 年だったでしょうか。この冬は、とにかく寒かったですね。でもそんな寒さを吹き飛ばすくらい、今、学校事務にはあつい期待を持たれています。府事研はそんな学校事務職員に連帯感を与える存在であってほしいとも思います。所属校では、大阪府初の教科センター方式の中学校がいよいよ 1 年後に開校します。どんな学校になるのか楽しみ半分、不安半分。あっ、その前に所属異動かも。 (H)